25 建企第 295 号
平成 25 年 8 月 13 日

(一社)長 崎 県 建 設 業 協 会
(一社)長 崎 県 中 小 建 設 業 協 会
(社)長 崎 県 造 園 建 設 業 協 会
(一社)長 崎 県 ほ 装 協 会
(社)長 崎 県 工 務 店 連 合 会
(一社)長 崎 県 管 工 事 協 会
(一社)長 崎 県 港 湾 漁 港 建 設 業 協 会
(社)長 崎 県 斜 面 安 定 技 術 協 会
(一社)長 崎 県 の り 面 協 会
(社)長 崎 県 下 水 道 建 設 業 協 会
長 崎 県 電 気 工 事 業 工 業 組 合
長 崎 電 気 設 備 共 同 組 合
長 崎 県 建 設 工 業 共 同 組 合
長 崎 県 管 工 事 業 共 同 組 合 連 合 会
長 崎 県 漁 場 整 備 開 発 協 会
長 崎 県 造 船 協 同 組 合

様

長崎県土木部建設企画課長

「総合評価落札方式（若手技術者育成型）における「施工計画」の取扱い」について

総合評価落札方式（若手技術者育成型）における施工計画（提出様式様式 2 号）について記載内容等の取扱いについて下記とおりとする。

1. 目的

総合評価落札方式（若手技術者育成型）は若手技術者の育成を図るため、若手技術者でも参加可能となる入札方式であることから、基本的なこととして企業が、発注者の示す設計図書に基づき、適切で確実な施工実施能力を有しているか把握するために行うもの。

2．記載内容

標準より優れた手法や工事の品質向上を求める技術提案とは違い、当該工事において、発注者が求めた「重点的に配慮すべき事項」に対し、公告文にある現場条件及び設計図書を踏まえて記載するものであり、施工着手前に監督職員に提出する施工計画書に記載する内容程度を求める。(参考「施工計画書の作成の手引き 平成21年4月」)

3．「重点的に配慮すべき事項」について

「重点的に配慮すべき事項」は、当該工事において特に配慮すべき点について、以下の6項目から1項目を発注者が選択し、公告文に記載する。

- 安全管理について
- 施工方法について
- 施工管理計画について
- 交通管理について
- 工程管理について
- その他(別途内容を記載)

4．「重点的に配慮すべき事項」に対する現場条件

3．で選択した項目に対し、その項目を選択した理由や当該工事で留意すべき内容、また設計図書だけではうかがえない内容等を現場条件として1～2項目発注者が公告文に記載する。(参考「別紙 - 1」)

5．評価方法

設計図書を満足し、発注者が求めた「重点的に配慮すべき事項」に対して、現場条件に踏まえ、記載内容が適切かどうかで判断し、適切ならば加点(4点)、不適切あるいは未記入等加点に値しない場合は0点とする。(参考「表 - 1」)

長崎県土木部建設企画課 総合評価班

森山、上戸、真木

電話番号 : 095-894-3029

FAX 番号 : 095-894-3461

別紙 - 1

「重点的に配慮すべき事項」に対する現場条件の記載例

(安全管理について)

- ・現場条件 高所作業に対する配慮が必要。
- ・現場条件 施工ヤード(区域)が限られているため重機作業に対する安全配慮が必要。

(施工方法について)

- ・現場条件 現場は湧水が多い。
- ・現場条件 大量のコンクリート打設が発生する。

(施工管理計画について)

- ・現場条件 大量の切土及び高切土施工である。
- ・現場条件 軟弱地盤上の施工である。

(交通管理について)

- ・現場条件 付近には小学校があり特に通学、通勤時の通行人に対し注意が必要。
- ・現場条件 間から 間は通勤時一般交通が特に多い。

(工程管理について)

- ・現場条件 先行発注の 工事があり、調整が必要。
- ・現場条件 次工事の予定があるため工期に余裕がなく工程に注意が必要
- ・現場条件 資材不足が予想されるため調達に配慮した工程が必要
- ・現場条件 施工ヤード(区域)が限られているため重機作業に対する工程配慮が必要

(その他(別途内容を記載))

- ・現場条件
- ・現場条件

表 - 1

不適切な事例（0点評価）

番号	区分	枝番号	不適切な具体的事例
1	未提出であると認められる場合 (未提出であると同視できる場合を含む)	(1)	資料の全部又は一部が提出されていない場合
		(2)	求められた資料とは無関係な書類である場合
		(3)	他の工事の資料である場合
2	記載すべき事項が欠けている場合・誤りがある場合	(1)	記載すべき事項の全部又は一部が記載されていない場合
		(2)	工事名・会社名・「重点的に配慮すべき事項」の記載に誤りがある場合
3	別途添付書類等が添付されていた場合	(1)	別途添付書類等は認めていないため、求めている様式以外の資料が添付されていた場合
4	記載された「施工計画」が不適切な場合	(1)	記載された「施工計画」の文字数が400文字を超える場合
		(2)	記載された「施工計画」に明らかな誤りがある場合
		(3)	記載された「施工計画」が、発注者求めた「重点的に配慮すべき事項」に対して要件を満たしていない場合
		(4)	記載された「施工計画」が、現場条件に反する場合、また発注者が示した現場条件が記載内容に考慮されていない場合
		(5)	その他

様式 2 号：施工計画

<p>工 事 名： 地区 工事（ 工区）</p> <p>商号または 名 称： 建設株式会社</p>
<p>重点的に配慮すべき事項</p> <p>交通管理について</p>
<p>現場条件 1</p> <p>付近には小学校があり特に通学、通勤時の通行人に対し注意が必要</p>
<p>現場条件 2</p> <p>間から 間は通勤時一般交通が特に多いため資材の搬入、搬出時注意が必要</p>
<p>1. 安全な工事を進めるための、責任者・管理者・作業主任者等を選定することで、責任体制を明確にします。</p> <p>2. 一般交通を開放したままの施工となるため、 ~ 周辺並びに小学校通学路となる 付近は特に注意し、施工に先立ち標識安全施設等の設置場所を と に設置し、状況に応じ設置換え等を行い、また工事期間中、毎日工事開始前及び昼作業開始前に安全巡視を行い、さらに 警察署、道路管理者等の関係者及び関係機関と緊密な連絡を取ることで、工事現場、その周辺の一般交通及び一般通行人等の安全が確保できます。</p> <p>3. 工事用車両による $V =$ m³の土砂搬出、側溝 $L =$ m等の資材の搬入、施工機械などの輸送が発生するため、輸送経路を 町 ~ 町とし、輸送は交通量の少ない 時 ~ 時に行い、交通誘導員を と に2名配置し、その他安全輸送上の事項について計画をたてることで災害の未然防止を図ります。</p>

入札公告「評価の基準」、 「技術資料作成要領」参照